



SSKP

ハートランド/(福)豊芯会

NO. 96

(福)豊芯会 ニュースレター



巻頭言

ごあいさつ

社会福祉法人豊芯会 理事長 上野容子

早いもので、今年度がスタートして3か月が経過しております。皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか？

昨年度は、障害者総合支援法における事業の報酬改定があり、これを契機にこれまでの事業の振り返りと今後の取り組みについて検討を重ねる良い機会になりました。当会の事業が拡大するにつれ、スタッフ・利用者数も増えてきている中で、身近に所属している事業所の日常活動に追われがちになっていましたが、当会の事業においてその活動がどのような意味があるのか、利用している方々にとって必要な支援が円滑に巡回しているのかを検討せざるを得ない時期にも来ていたのです。

また、今回の報酬改定において、利用者の身近に居る現場従事者として、法制度の問題点や今後の方向性について課題も見えてきたように

思います。当会は、精神障害者の地域生活支援の活動を開始して40年の歳月が経過しています。利用者やご家族の方々の高齢化により、これまでの支援に限界も感じ

ています。これまで以上のマンパワーを含めた地域生活支援の充実が必要なのと高齢者福祉とのますますの連携が必要です。これをいかに具体化していくか大きな課題ですが、制度と現場の活動との乖離等、検討していかなければなりません。

就労支援の課題としては、既存の事業所に就職するために必要な一般就労支援か福祉的就労



支援以外に、障がい者の就労支援を障がい者だけでなく、就労困難な状況にある様々な立場の人達と共に働く機会と場を開拓し、事業（ビジネス）に主体的に関わることができ、それを継続・発展していけるために必要な多様な就労支援と雇用支援が必要であると考えます。特に産業が衰退している地方では急務な課題ではないでしょうか？今後の日本経済の行く末にも大いに関係する課題です。ソーシャルファームの普及はそれを前進させていくために不可欠なものだと思っています。

私が精神障がい者の地域生活支援に携わるようになった1970年代後半は、関連制度が何もありませんでした。その頃に比べると、制度が充実してきた現在、制度を利用者のニーズとマッチさせながら活用し、支援できるようになりま

したが、気がつくごと本人より制度優先になっている状況も垣間見られます。しかし、報酬制に基づいた制度の下では、やむを得ず…といった矛盾を抱えながら従事している方々も多いと思います。制度が皆無な時代に専門職、家族、当事者、応援してくださる地域の方々が立場を超えて共に実に様々な活動を生み出し挑戦してきた経験が、振り返ってみるととても貴重なインクルーシブ活動だったと思うのは私だけではないはずです。

当会は今年度、今後の事業の中長期計画を立てることが重要な案件となっています。これまで穂積先生始め先達の皆様が何を大切に活動をはじめたのか、どのような理念で事業・活動を継続し積み重ねてきたのかをしっかりと伝え将来ビジョンを立てていきたいと考えています。

||||| 各所報告 |||||

ハートランドみのり＜地域活動支援センターⅢ型＞

2月6日（火）北本市文化センターで開催された精神障がい者の明るい未来のためにフォーラムにてあとのみのりが出演をしてきました。演目は第18回公演で上演した「ボーダーライン」を約半分の長さに縮小したものです。稽古では声が小さいと指摘を受け、自分でも自覚があり、本番では大きな声で元気よくセリフを言おうと意識しました。舞台に上がるとセリフが浮かんでこない時がありましたが、無事に乗り切ることができました。遠方で会場に行くことが大変でしたが、日々の一つ一つの積み重ねが実になったと思うと、とても励みになりました。

4月2日（月）に大塚台公園でお花見を行いました。今回のお花見は茶道グループととことこ探検隊がコラボし、外でお抹茶を点て、桜を見ながらお抹茶を頂くという企画です。当日公園へ行くと半分は青葉になっていましたが、気候も穏やかで時折舞い散る桜の花びらに風情を感じました。参加したメンバー

さんにお抹茶を点てて頂きました。楽しい一時でした。

（中泉、石塚）



ハートランドひだまり＜地域活動支援センターⅢ型＞

JR飯田橋駅のすぐ近く会計ソフトで有名なPCA(株)様があります。今そこでCSR活動の一環でひだまり弁当を社内販売しております。担当の総務の方が、社内でのお弁当販売を非常に好意的に協力してくださるので楽しく行っています。ひだまり弁当で、元気で健康的なワークライフのお手伝いできればと切に願います。挨拶をすると全員返してくださる明るい社風も余計に自分のハートを弾られ、お弁当販売をより熱くします。このご縁を大切にしていきよ

り多くの方々にお弁当を楽しんで頂けるよう努力精進して参ります。
(中野)



多機能型事業所マイファーム

この記事が掲載される頃には、もう私はこのマイファームにいないと思います。何故なら今年の6月に卒業するからです。今回はその振り返りと御礼の意味を込めて投稿を希望致しました。

3年前の4月中旬に初めて訪問し、体験を経て7月に利用者になりました。

現在は主に「戦略的トランプ」、「みんなで歌おう」のプログラムでPCを使用するサポートや女子トイレ当番表の作成に携わっています。

3年間の生活の中で最も印象深い仕事は、一昨年6月11日に行われた実習生オリエンテーションでの発

表でした。大勢の実習生の中で発表するのは緊張しましたが、人前で話す訓練になり、充実感や達成感は大いなものでした。

昨年椎間板ヘルニアを発症させて休みが多くなる等の辛い時期もありましたが、とても充実した3年間でした。

その生活を支えて下さった職員の皆様、共に過ごした利用者の皆様方に感謝申し上げ、今回の投稿をさせていただきます。

皆様、本当に有難うございました！
(仁科敦)

グループホームつくしんぼう＜共同生活援助事業＞

グループホームつくしんぼうは1室空きがありましたが平成30年3月にAさんが入居され、全5名がそれぞれの生活を送っています。新しく入居された方に今回のハートランドニュース向けに入居の感想を伺いましたが、「まだ、ちょっと（ハートランドニュース向けの）感想までは…」と遠慮されていました。

同じ3月の入居者ミーティングでは、Bさんが「つけ麺」を作って下さり、皆で楽しみました。普段は仕事などそれぞれの生活があるグループホームですが、こうしてつくしんぼうの仲間としての信頼感が緩やかに育まれていくことで、「自分らしさ」を発揮できる生活を取り戻していくのかと感じました。

平成30年度も新しい生活に向けてつくしんぼうを



卒業していく予定の方もおりますが、ケガや事故のないように気を付けて行きたいと思います。

(田中(洋))

地域生活支援センターこかげ<相談支援事業・地域活動支援センター事業>

ハートランド若草 自立生活プログラム

新年度にこかげでは一人一人更新面接を行い、目標と計画を立て、その際に会員限定のサービスを選択します。年賀状・暑中見舞いの受け取り、長期休暇中の安否確認、善意銀行の利用。こかげのたくさんのお本は原則としてこかげの開所時間に、こかげ内でしか読む事が出来ませんでしたが、職員の古俣さんに本の貸し出しが出来ないだろうかと面接時に相談し、月一回開かれていた活動ミーティングで、詳細を詰める事を条件に許可を得、議論の結果、平成29年4月から自分の病気の内容をよく理解するため

等、幾つかの条件を満たせば借りる事が可能になりました。

様々なことがありましたが、私はその中でも特に愛情溢れるスタッフの寄書き入りの誕生日カードが一番嬉しいです。一人一人に適切な言葉を書いて下さります。私は毎月一回茶の湯の日に合わせて面接を行っています。こかげの皆さんは笑顔が素敵で通所が楽しく、気づいたら今年で通所が五年目になっています。

(レオナルド・ポンド)

フードサービス事業所<就労継続支援事業A型> (配食センター・Cafeふれあい)
電話: 配食センター 03 (3915) 9052 / Cafeふれあい 03 (3980) 5020

今年5月7日に豊島区新庁舎が開庁して、3周年を迎え当時にcafeふれあいも移転して3年を迎えました。移転した年は公的な場所に入るといったプレッシャーやお客様を満足してもらえるお店作りが出来るか不安ばかりでした。自分の不安やプレッシャーを吹き飛ばしてくれたのが、ふれあいの皆さんでした。一生懸命に皆さんでお店の改善点やお客様が喜ぶ仕組みを考えたりした結果、沢山のお客様にご来店して頂き、今のふれあいが有るんだと、日々噛み締めています。これから4年目に突入します。一日一日精進し、一人でも多くのお客様に居心地が良

いお店を作っていきたいと思います。これからもcafeふれあいをどうぞよろしくお願い申し上げます。

(齊藤健)



ふれあい十条店オープン

東京都障害者総合スポーツセンターにcafeふれあい十条店がオープンしました。詳しくは本誌6ページからの特集記事をご覧ください!

ジョブトレーニング事業所 (多機能型) <就労移行支援事業> 電話: 03(3915)9063

私は現在豊芯会ジョブトレーニング事業所 就労移行支援事業所に1年2か月在籍しています。事業所では、“クッション言葉”を使う事と“メモを取る事”が出来る様に取り組んでいます。週5日通所しており、様々な仕事やプログラムに参加しています。また、社協実習やメディカルアイ企業実習には9回程

参加をしました。“仕事は手を抜かずにきちんと行う”事を経験から学ぶ事が出来たと思います。大変な事は面接練習です。覚える事も多く、思う様にいかないところもあります。今後の目標は、事務職もしくは経理の仕事に就職する事です。今年中に就職が出来る様に頑張っていきたいと思っています。

(匿名)

ジョブトレーニング事業所(多機能型) <就労継続支援事業B型> 電話:03(3915)9002

私は、障がい者だ。解っているって仰るでしょう。すいませんでした、本題に入ります。私が、ジョブトレで働こうと思ったのは、健常者のように結婚して健常者のように自分の働いて稼いだお金で生きようと強く思ったからなのです。話は、多少遡って半年ほど前になります。ジョブトレ体験の日。とても早く豊芯ビルに着いてしまった。作業はとても楽しいものだった。難しい事もあるけれど、これならやっていけるかも…。しかしここで問題が。私には、

障害がある。他人が怖い。とても、とても、怖い。人が大勢集まる所が、怖い！こんな時には、勇気。これしか私には、対処する方法がない。でも、今、私には、他人という仲間がいる。小さい自分を打ち負かすためには、怖い存在が、実は仲間でもある。信じるに足る仲間なのだと…。私は、障がい者である。しかし、この言葉の小さくて固い言葉の檻を壊さなければいけない。そして私は、強くなった。

(みず)

第三者評価を受審しました

平成29年度、豊芯会ジョブトレーニング事業所は第三者評価を受審致しました。平成23年度より3年に1度の定期受審を行うよう努めており、今回が3度目の受審となりました。

第三者評価の目的は、第三者の目からサービスの内容や事業の経営などについて評価を受け、その結果を公表することによって、サービスの質の向上に向けた事業者の取り組みを促し、「利用者のサービスの選択」「事業の透明性の確保」「サービスの質の向上」といった観点から、利用者本位の支援を目指すことです。

調査方法は、①当事業所の全ての職員とご利用者を対象としたアンケート調査。②実際に当事業所内でのサービス提供現場の視察と職員へのヒアリングの2つの方法があります。それぞれの調査を経て、サービス内容や組織運営について総合的に分析し、評価機関より評価を頂きました。

今回の評価内容の詳細は、インターネットサイト「とうきょう福祉ナビゲーション(<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/>)」に公表されております。是非ご一読ください。(武岡)

心のこもった贈り物ありがとうございました

(順不同・敬称略・2018年2月～3月末日)

文月あきら、佐々木、木村忠良、宮崎まさ江、宮崎孝子

特集

(福) 豊芯会の新規事業を紹介します

平成30年度、(福)豊芯会では2つの新たな事業がスタートしました。そこで今回はその2つの新規事業について詳しくご紹介したいと思います。

新規事業その1 東部障害支援センター

● 東部障害者支援センターとは？

東部障害支援センターは豊島区との事業受託契約のもと、平成30年4月より開始いたしております事業です。JR山手線「大塚駅」南口または都電荒川線「大塚駅前駅」より徒歩約7分、東京メトロ丸の内線「新大塚駅」より徒歩約10分の場所にあります。窓口の利用時間は月曜日から金曜日の8時30分～17時15分、土日祝日は休館日となっています。



● 事業内容

事業の内容は主に、豊島区が実施する障害福祉サービスの受付申請及び取り次ぎ、紹介、連絡、案内等です。豊島区にお住まいの障がいのある方やそのご家族、関係者の皆様よりご相談を伺い、障害福祉サービスに関するご案内や申請の受付を行っています。また新たに特定相談支援事業を開始し、障害福祉サービスの利用に係る相談やサービス利用計画の作成等を行います。

● 職員よりコメント

地域で暮らす当事者やそのご家族、関係者の皆様の多様なニーズに応えることができるよう、適切なサービスのマネジメントや紹介を行い質の高い業務の遂行に努めます。そして、利用される皆様の心の支えとなり、「来てよかった」「助かった」と思っただけのような窓口を目指し、職員一同協働しながら取り組んで参ります。宜しくお願い致します。

東部障害支援センター

東京都豊島区南大塚2-36-2

電話：03-3946-2511

FAX：03-3943-9763

cafeふれあい十条店

東京都北区十条台1-2-2

東京都障害者総合スポーツセンター内
電話：03-3980-5020(cafeふれあい)

メール：jyujyo.fureai@gmail.com

お問い合わせお待ちしております！



新規事業その2 東京都障害者総合スポーツセンター内レストラン 「caf'eふれあい十条店」

● 「caf'eふれあい十条店」とは？

平成29年2月に、東京都障害者総合スポーツセンターのレストランが改装になることからその工事が終了するまで、職員さんと利用者さんにお弁当を販売してもらえないだろうかという話をいただきました。3月からお弁当の販売を開始し、早1年…2月に新規にオープンするレストランのプロポーザルがあり、7月1日のリニューアルオープンに際して、当法人がレストランと売店を受託させていただくことになりました。「caf'eふれあい十条店」として就労継続支援B型事業として運営していく予定です。「スポーツを通じたふれあい、交流の場」ということをコンセプトとし、利用される方、職員さん、そして、そこで働く障害者も相互に交流を深めることができるような居心地の良い店舗にしたいと考えています。



早速、4月2日に理事長を含めたプロジェクトチームも立ち上がり、準備を進めています。この事業は今後の法人運営にとっても大きな意味を持つ事業であり、これまでフードサービス事業所の一員であったcaf'eふれあいが「ふれあいファクトリー」という形で独立した事業所となり、その従たる事業所として十条店がオープンすることとなります。

● 職員よりコメント

十条店は当面10名定員でスタートし、レストラン業務と売店での販売業務を請け負うことになります。また、利用される方も精神障害の方というわけではなく、多様な障害のある方と一緒に働くことになりますので、経験豊富な支援スタッフに着任してもらうことになっています。93席もあるレストランで、最も込み合うのが土日と聞いておりますので、これまでとは違い広いスペースでの運営となります。オーダーをどう通すのか…インカムが必要なのではないか、大きな声が出せる人じゃないとだめかなど、一から検討が始まっていますが、現在のふれあいのオープンの時の経験を活かして、店長を中心に頑張っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(岩崎)



地域交流あれこれ

はあとのホマルシェ+で楽しく大忙し!

2月14日(水)に豊島区役所センタースクエアにて「はあとのホマルシェ+」が開催され、ハートランドみのりではマルシェ+初めての試みとなる朗読劇を披露しました。区役所の方や他事業所の職員の方が一緒に朗読劇を行って下さり、とても楽しかったです。緊張して喉が渇きましたが、お客様に楽しんで頂け嬉しかったです。また、会場の手伝いも行い、大変でした。カフェふれあいからもコーヒーとジュースを販売していました。

(村上、石塚)



影の舞台で大いに輝く!

3月9日(金)～11日(日)まで、てあとるみのり第19回公演「影の舞台」を上演しました。全公演の総客数は222名と過去最高を記録しました。ご来場下さったお客様には感謝申し上げます。本番は初日にセリフを間違えてしまい緊張したこともあれば、他の役者の間違いに笑いそうになったりしました。演劇を始めた時よりも声を出すことができ、楽しい時間でした。次回は10月19日(金)～21日(日)に第20回記念公演を上演予定です。

(岩崎、石塚)



毎年恒例の特別弁当!

ハートランドひだまりと配食センターでは、毎年、年4回特別弁当を販売しております。

春はひなまつり御膳、夏はにぎわい筍御膳、秋は初秋のおこわ弁当、冬はおせち料理をお届けしています。この特別弁当は「普段のお弁当よりも、少し豪華なお弁当を届けたい」をコンセプトに1食900円(おせち料理のみ3800円)です。おせち料理は300食限定とさせて頂いておりますが、他の特別弁当は、近隣の町会の皆様やひだまりのお店のお客様、配食弁当を利用のお客様などたくさんの方よりご注文をいただき、おかげさまで各々100食を超えるようになりました。これからも、美味しいお弁当を作り続けていきたいと思っておりますので、皆様よりたくさんのご注文をお待ち申し上げます。

ハートランドチャレンジFES'18 in 南大塚ホールを開催しました!

5月12日(土)に(福)豊芯会／ハートランド友の会が主催するイベントが、南大塚ホールにて開催されました。

今回は第1部てあとるみのりの演劇とムジカ・de・みのりの演奏、そして第2部は春本由香さんと和田真季乃さん、天空の城ラピュタのムスカ大佐でおなじみの寺田農さんの朗読会という企画でした。

第1部のてあとるみのりは、おなじみ「ボーダーライン」を上演。ムジカ・de・みのりは地元大塚の歌姫・水野和美さんとのジョイントコンサートで大いに盛り上がりしました。

第2部は「森鴎外」の文学作品の朗読という新しい試みにチャレンジしました。とても重厚な雰囲気の中、朗読の奥深さと素晴らしさを知る貴重な機会となりました。当日は約130名の方にご来場頂きました。誠に有難うございました。

(近藤)

理事会・評議員会報告

平成30年2月21日（水）と2月23日（金）に新規事業と報酬改定に伴う新規事業についての理事会・評議員会が臨時に行われました。東京都障害者総合スポーツセンター内食堂事業の開設と、就労定着支援事業と自立生活援助事業についての説明を行い、皆様からはセンターの年間の日程を把握し対応できるようにすることや利用者支援についてのご質問をいただきました。研修の大切さと最初は取り掛かりやすい仕事から行うなどの話があり、その後承認されました。

<平成29年度第5回理事会・第4回評議員会>

○理事会 平成30年3月16日（金）15時～17時

（審議事項）

- 第1号議案 平成30年度事業計画（案）について
- 第2号議案 平成30年度予算（案）について
- 第3号議案 新規事業について
- 第4号議案 規程改訂について
- 第5号議案 来年度の管理者及び主任の任免と人事（案）について
- 第6号議案 評議員会の開催について

（報告事項）

1. 豊島区東部障害支援センター事業の進捗状況について
2. 東京都障害者総合スポーツセンター内食堂の業務委託事業の報告
3. 職員、非常勤職員の人事について
4. 年間行事の日程について
5. 理事長及び常務理事の業務執行状況報告

○評議員会は、平成30年3月30日（金）18：30～20：10

（審議事項）

- 第1号、第2号、第3号議案（理事会同様）

（報告事項）

- 1、2（理事会同様）
3. 規程改訂について
4. 来年度の管理者及び主任の任免と人事について

それぞれの議案の説明後、「全体的に発展していると思うが、組織として経営の視点での情報交換やマネジメントが大事になるがどのように行うのか？」とのご質問あり、理事長より「中長期計画をしっかりと立てどのような方向性を持った福祉事業体にしていくのかという理念を持つことが第一」と回答がありました。また職員全体会議の大事さ、法務省との研修や支援に対するコンサルティングなど人材育成にも力を入れていく方針についての話があり、その後承認されました。

東京保護観察所と豊心会の法務省相互交流研修がスタート！

これまでも社会復帰調整官と対象者の地域生活支援について共に取り組み、調整官の方々が2日間当会の各事業所に実習として参加する機会を提供してきました。今年度から保護観察官の方々の実習も受け入れることとなり、お互いに顔の見える関係作りを築いてきました。

この度、所長の幸島聡様のお計らいで、当会の田中洋平、山畑香の2名のスタッフが、東京保護観察所における保護観察官の活動に研修として2日間参加させていただきとても貴重な機会となりました。そして今後も継続していけるよう、所長のご尽力で社会福祉法人豊心会・東京保護観察所相互の連携、実習等に関する協定書を交わすことができました。これを契機に、対象者の支援に関係者同士が実践の場でより実質的な協働ができることを期待したいところです。

(上野)



豊心会新人研修を実施しました

3月22日に新人研修の報告を職員会議の中で行いました。新人研修は昨年4月より法人入職1～3年目の常勤職員6名、研修の担当として岩崎理事に参加して頂き行いました。法人に今後入職する新人スタッフへの支援システムに関して、新人のうちに身に付けておいたほうがいいことは何か、法人の内部や外部研修に関してディスカッションを通して考えています。

研修では、自分たちの法人入職当時に振り返り、困ったことややっていてよかったこと等を見つめなおすことができ初心に立ち返れたこと、今後入ってくる法人の新人職員に対して自分たちの経験から新人職員に対してサポートできることを考えることができました。今回新人研修の報告を通して法人の他職員と共に新人職員へのサポートを考える機会となればと思っています。

(田中(真))

法人総括報告

平成30年2月17日(土)に平成29年度(福)豊心会事業総括を行いました。当日までに個人としての総括作成や各事業所としての総括作成に各自取り組んだ上で当日を迎えました。職員一同また渡辺理事、笠原評議員、齋藤監事もご参加下さいました。第1部は理事長挨拶、各事業所総括の発表、第2部は岩崎理事による今後の法人活動に繋がるワールドカフェを行いました。活動の振り返りと次年度に向けての共有の機会となりました。

(古俣)

毎年恒例！カラオケ大会で盛り上がりました！

3月18日(日)、今年も豊心会の活動を応援する企画の一つとして、(福)豊心会／ハートランド友の会(以下、友の会)主催の「2018カラオケ大会」が、第一イン池袋のレストラン「ヒノ」で開催されました。当日は豊心会のメンバー(サービス利用者)や友の会会員、また豊心会スタッフも一緒になって、日頃の悩みや大変なことを忘れ、歌って踊って食べて楽しみました!恒例になっている秋元会長の「麦畑」も大いに盛り上がりました!

(田中(洋))

■ 事務局よりお知らせ ■

活動報告会開催のお知らせ

豊心会活動報告会が下記の日程で開催されます。

日時：平成30年7月27日(金) 13時00分～

場所：少林寺拳法東京研修センター（JR大塚駅北口より徒歩5分）

■退職（お疲れ様でした）

白川 鉄也さん

平成18年から、フードサービス事業所で勤務されました。調理のお仕事に従事され、利用者の方とも気さくにコミュニケーションをとってくださる方でした。新しい門出と今後のご健勝をお祈り申し上げます。

□採用（これからよろしくお願いします）

山田真由美

平成26年度から豊心会で非常勤職員としてお世話になり、今年度4月より常勤職員として入職しました。地域生活支援センターこかげに勤務させていただいています。メンバーさんをはじめ、たくさんの人との出会いを大切にしながら仕事に取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

三好康太

この度、4月より豊心会でのお世話になります三好康太です。普段は、地域生活支援センターこかげで勤務させていただいております。支援者としてまだまだ未熟ですが、皆さまと共に成長できたいと思います。卒業して間もないのでご迷惑をおかけする事があると思いますが、何卒よろしくお願いいたします。

須田理紗子

須田理紗子です。今年度から東部障害支援センターとハートランドみのりで働かせていただくことになりました。新卒ということで経験も知識も浅いですが、少しずつスキルを身につけ、利用者に寄り添う支援を心がけて業務に取り組んでいこうと思います。これからよろしくお願いいたします。

羽毛田幸子

今年度より支援センターこかげで勤務させていただくことになりました。主に計画相談を担当させていただきますが、個別支援だけでなく、“地域づくり”についても学びながら取り組んで参りたいと思います。ご指導宜しくお願い致します。

細井泰伸

今年度から非常勤職員としてマイファームで働くことになりました、細井です。これまでに大学で社会福祉を学んできました。日々、現場では先輩職員のみならず、利用者の皆様やボランティアの方々から、ここでの生活（業務）について親切にアドバイスをもらい学ばせて頂いています。日中活動を通して利用者の方と触れ合いながら楽しく過ごし、時には専門家としての適切な支援と判断が出来る職員を目指していきたいと思っています。

東京善意銀行様招待

日本音楽文化交流協会 及川光悦 様「モーツァルト・ヴィルトゥオーゾ祝祭管弦楽団 第69回定期演奏会」

公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団 西 春菜 様「新日本フィルハーモニー交響楽団第586回定期演奏会 TOPAZ（トリフォニー・シリーズ）」

一般社団法人スポーツ・トゥー・ハート・プロジェクト 事務局長 村田 知隆 様「シードリングSEA d L I N N G HAS COME」

編集後記

新年度となり、たくさんの新しい職員の方々が入職されました。今年度は新事業も始まり、いつも以上に賑やかな新人挨拶のページになっていると思います。

さて、今回のハートランドニュースは96号目となりました。100号記念までカウントダウンが始まっています。担当者でも100号目には何か特別な企画を！と今から企画を練っております。ぜひお楽しみにしていただければ幸いです。

今年度もどうぞよろしくお願いします。

(渋谷)

【発行日】 2018年 7月 10日

【発行所】 障害者団体定期刊行物協会
〒157-0073東京都世田谷区砧6-26-21

【編 集】 社会福祉法人 豊芯会

【頒 価】 50円